

2021日本語教育学会春季大会チャレンジ支援企画



ぷらさ da わかば 「わかばさん」募集



「ぷらさ da わかば」とは？

- 日本語教育の世界で皆さんの少し先を歩いている「センパイ」とぷらさ(広場:今年オンライン!)で出会い、1対1~3人で気楽に話すことができます。
 - 研究や実践の話、キャリアの相談、センパイの経験談などなど、自由に対話してください。
- *日本語教育を学ぶ大学生・大学院生の方、日本語教育に関わり始めたばかりの方、日本語教育の経験は長いけど、研究を始めたばかりの方、研究をやってみたい方などなど、「わかばな人」のご参加、お待ちしております!!(非会員の方も大歓迎!)

***センパイの詳細は、次ページをご覧ください!**

開催日時:大会二日目 5月23日(日)12:30~13:30

場所:オンライン(Zoomブレイクアウトルーム)

申込締め切り: **2021年5月9日(日)**

※「ぷらさdaわかば申込フォーム」送付の締め切りです。

参加希望メールはお早めに下記にお送りください。

(定員に達した場合は申込期間にかかわらず締め切ります。)

【申し込み方法】

- ① 春季大会申込・参加費支払を済ませてください(学会マイページ)
- ② チャレンジ支援委員会事務局に参加希望メールを送ってください(件名:「ぷらさdaわかば」参加希望、記入項目:お名前(学会マイページ登録のもの)、メールアドレス等)
***参加希望メールはこちらへ⇒ challenge@nkg.or.jp**
- ③ 事務局から「ぷらさdaわかば申込フォーム」URLが送られてきます。
- ④ 「ぷらさdaわかば申し込みフォーム」にアクセスし、必要事項を記入して**5月9日までに送信!**

※ 春季大会参加申込(大会参加費支払含む)を終えた方が対象です。

※ 定員最大21名(応募者が多い場合は先着順となります。)

※ わかばさん参加者決定後、参加URLをお知らせします。

(大会1週間前ごろ、お知らせできる予定です。)





2021春「ぷらさ da わかば」センパイリスト



お名前 ご所属 (専門分野)	わかばさんへ一言
内海由美子 山形大学 (地域日本語教育、 年少者教育、教材開発)	地域日本語教育(特に結婚移住女性)について考えて来ました。近年は、「保護者の心の安定は子どもの笑顔につながる」と考え、外国出身保護者と幼稚園・保育園とのやりとりを支援するための研究をしています。
奥田純子 コミュニカ学院 (異文化間教育、教師教育、 ビジネス日本語教育)	コロナ禍は、教育にオンライン、ハイブリッドといったニューノーマルをもたらしました。今、日本語学校教育もこれらに果敢に挑戦しています。日本語学校に関心を持つわかばさんに出会えることを心待ちにしています。
河野俊之 横浜国立大学 (教育実践・教室活動、 教師養成・研修、音声・音韻)	大学院浪人時代から日本語教師をやっています。28歳から大学で日本語教師養成をやっています。専門としては、日本語教育方法論、音声教育、教師教育などを行っています。「研究って何をしたらいいの?」など、何でもどうぞ!
佐藤礼子 東京工業大学 (日本語教育学、第二言語習得)	日本語教室、日本語学校、大学等で日本語教育の経験があり、学生相談にも関わってきました。研究や調査のこと、教育実践と研究の結びつきのこと、キャリアのことなど、お話をしながら一緒に考えてみたいと思っています。
中山由佳 山梨学院大学 (教室活動、教育実践、 言語と社会、文化)	私は日本および海外(豪州)の主に大学機関設置の日本語教育に携わってまいりました。私の経験が、日本語教育の世界に足を踏み入れられた方の何かしらのヒントになれば幸いです。お話しするのを楽しみにしております。
登里民子 国際交流基金アジアセンター (異文化間協働、 ティーチング・アシスタント、 看護・介護の専門日本語)	国際交流基金で、以前はEPA事業、現在は日本語パートナーズ事業を担当しています。教師とアシスタントの異文化間協働、看護・介護の専門日本語教育、国際交流基金の日本語教育等に興味のある方、ぜひお話ししましょう。
古川智樹 関西大学 (視聴覚教育、ICT)	こんにちは。研究のテーマとしては、ICTを活用した日本語教育に取り組んでいて、最近では反転授業を中心としたブレンディッドラーニングを行っています。何か相談があれば、遠慮なく、何でも聞いてください。



最新情報は、日本語教育学会ウェブサイト(左QRコード)、
twitter (@NKGkouhou)、Facebookで!

